

都市再生整備計画 事後評価シート
河内国分駅・JR高井田駅周辺地区

平成25年7月

大阪府柏原市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	柏原市	地区名	河内国分駅・JR高井田駅周辺地区	面積	10ha		
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成25年度	交付対象事業費	172百万円 国費率 0.432				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業 提案事業	事業名 道路(本町4号線)、公園(大和川親水公園)、高質空間形成施設(史跡高井田横穴公園) 公共下水道						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(情報板)	削除/追加の理由 平成24年度にまちづくり交付金を活用して実施する予定の地域生活基盤施設(案内板)について、設置計画場所の国分駅前交通広場、高井田駅前交通広場の現状を踏まえて予算所管課(企画調整課)において協議を行いました。 当該箇所には、既に各種の案内板(公共施設案内板、観光案内板、避難場所案内図、散策経路案内板、自転車等駐車禁止区域案内板等)が設置されており、現在のところ、それらの掲示板等がそれぞれの目的に応じた機能を果たしていることから、これらに加えて、新規に案内板を設置することは、利用者の視点から勘案するとかえって分かりにくいものになる恐れがあるという課題が生じることが考えられます。 現状の計画規模等ではこの課題を抜本的に解決することが困難であることから、今回の計画にある地域生活基盤施設の設置を実施しないという結論に至りました。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 影響なし		
		提案事業	なし						
	新たに追加した事業	基幹事業 提案事業							
	交付期間の変更	当初 変更	平成20年度～平成24年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし			
	2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)
指標1		区域内の公園でのイベント回数	回	3	H19 6 H24 6	- 11	あり	規模の大きな広場が無かった地域に整備したことがイベント回数の増加に寄与した。	H26年4月
指標2		沿道の公共下水道実処理人口	人	0	H19 33 H20 33	- 14	あり	下水道への切替工事は個人の費用負担を伴うため、住民の認識度合により進捗率が左右される面がある。	
指標3						-	あり		
指標4						-	あり		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値	目標達成度 ¹⁾	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	沿道の公共下水道整備済軒数	軒	0	H19 14 H24 14	- 14	あり	道路整備に併せて下水道整備を行うことにより、効率よく困難区域が解消された。	-
	その他の数値指標2					-	あり		
	その他の数値指標3					-	あり		
	その他の数値指標4					-	あり		
4) 定性的な効果発現状況	<p>・本町4号線の改修を行うことによって、歩道が整備され、歩行者が安心して安全に通行できるようになった。</p> <p>・大和川親水公園の整備を行うことによって、景観も良くなり、またの憩いの広場ができたことにより市民の満足度は高い。</p> <p>・史跡高井田横穴公園の園路を改修し、手摺を設置したことにより、勾配のきつい園路をより安全に、安心して通行できるようになった。</p> <p>・公共下水道整備の促進により、快適な生活を享受できるようになった。</p>								
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等		
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。					
	住民参加プロセス	市道本町4号線、大和川親水公園それぞれの整備着手前に、地元住民に対し説明会を開催し、地域の要望を設計に反映させた。		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。			利用促進に向けたPRなどを協働で実施し、さらなる利用度の向上を図る。		
持続的なまちづくり体制の構築	市民ボランティアによる植栽の維持管理組織		都市再生整備計画に記載し、実施できた。 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した。 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった。			市民ボランティアの主体的な活動を促進し、市は後方支援に徹する。			

様式2-2 地区の概要

河内国分駅・JR高井田駅周辺地区(大阪府柏原市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
	大目標 近鉄河内国分駅を中心としたバリアフリー基本構想を活かし、安全・安心な生活環境と福祉のまちづくりを行う。 目標1 地域生活における安全性・快適性の確保 目標2 緑の保全・創出により、ゆとりと潤いのある緑豊かな市街地の形成	区域内の公園でのイベント回数	単位: 回	3 H19	6 H24
沿道の公共下水道突処理人口		単位: 人	0 H19	33 H20	14 H24
		単位:			
		単位:			

国分駅
 ■関連事業 総合福祉施設
 ■関連事業 交安事業(国公事業)高井田20号線 (W=2.5, L=300)
 ■関連事業 交安事業 本堂高井田線 (W=3.5, L=140)
 ■関連事業 街路事業田辺旭ヶ丘線 (W=16~22, L=465)

JR高井田駅
 ■高質空間形成施設 (史跡高井田横穴公園)
 ■関連事業 河川事業 大和川護岸改修事業 (W=300, L=750)

大和川
 ■公園 (大和川親水公園)
 ■道路 (本町4号線)
 □地域創生支援事業 (公共下水道)
 ■関連事業 交安事業 国道25号 (W=7, L=800)

大和川親水公園
本町4号線
史跡高井田横穴公園

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 大和川親水公園利用者の増加に伴い、駐車・駐輪に関する対策が必要となる。 大和川親水公園でのグラウンドゴルフ団体等の活動や教育関係のイベント開催に積極的に働きかけ、市内及び市外からの来訪者の増加を望む。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 大和川親水公園の堤防は江戸時代初期に築造され、この堤によって「国分船」の船着場や「新町」が誕生し、大阪と奈良とを結ぶ陸路と水路の中間点として繁栄していった。こうした歴史的由来や、大和川親水公園の上流側にある、かつて「河内嵐山」と称えられた文化的景観を後世に伝えていくための解説板等を設置する。 「電車の走る風景」柏原八景」に選定された、大和川親水公園から見える風景を内外にアピールしていく。 大和川親水公園を、地元の祭りの拠点や、ランニングや体操などの健康増進活動の拠点として活用し、地域活性化につなげていく。 大和川の水辺環境を、地元の小学校の環境学習の場として活用していく方法を模索する。